



5月12日、市役所で岩井高校・坂東総合高校に通う生徒6人と木村市長による対談が行われ、生徒たちが考える市の課題とその改善策を市長に提案、さらに市の将来を見据えたうえで、今必要な施策について熱心に話し合いました。

「通学・生活道路の整備の必要性」「市の名産があまり知られていないことから、野菜などを使った商品開発」「市に必要な重点施策は?」などの高校生目線の提案や質問に、市長が市の財源や費用対効果を織り交ぜながら答え、時には生徒たちに質問をするなど、活発な対談となりました。

生徒からは「将来の大きな決断を迫られて多くのことで悩むこの時期に、貴重な体験ができるよかったです。多くの若い人が活躍できる坂東市になってほしい」などの声が聞かれ、市長相手に堂々と意見のやり取りをしている姿に頗もしさを感じました。

この様子は市公式ユーチューブで視聴できますので、ぜひご覧ください。



## 神田祭で坂東野菜をPR！

5月13日・14日、坂東市と縁のある平将門公が祀られている神田明神の神田祭にて、市内で採れた新鮮野菜の直売を実施、おいしい野菜のPRを行いました。

会場は、御輿の宮入や「岩井将門太鼓」も参加した「和太鼓フェスティバル」が行われるなど多くの来場者で賑わい、直売はとても好評で、野菜はすべて完売となりました。

